学校番号	３１８

令和８年度　理科

教科	理科	科目	（学）文型理科	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	生物基礎（数研出版）						
副教材等	リードα生物基礎（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次に履修した「生物基礎」の学習をふまえ、身近な生物に関わる事象について考察する内容である。生物の観察やインターネット等を利用した調査を通じて、事実を検証し、物事を論理的・科学的に理解する方法を身につけ、日々の生活の中で遭遇するであろう様々な事柄について、生物学的な見方に基づいて考えられる習慣を培っていく。

2　学習の到達目標

（ａ）ヒトは生物であることを理解し、日常生活で生じる様々な問題について、論理的、科学的に理解し、適切な対応をとるための知識を身につける。 （ｂ）観察や調べ学習を通じて、ヒトが生活するうえで生じる様々な問題について、科学的に探究する能力を養う。 （ｃ）ヒトと地球環境に関する問題について主体的に関わり、実践に繋げられる力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識の習得や知識の概念的な理解、生物観察や調査方法の基本的な技術の習得ができているか。	習得した「知識・技能」を活用して課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。	知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	身体を守るしくみ	ホメオスタシスや免疫などの「ヒトの体を守るしくみ」について学習する。	a：ホメオスタシスや免疫に関する用語を覚えている。 b：ホメオスタシスや免疫のシステムがどのように関わりあいながら体の状態を調整していくかを理解し、説明できる。 c：ホメオスタシスや免疫に関心を持ち、自らや家族の健康の維持に努める。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	学習状況の観察 プリントの記述 観察・実習の取り組みなど
	植生の理解	植生とその変遷について学習し、自然環境が変化することを理解する。	a：植物や環境に関する用語を覚えている。 b：植生と環境の関わりを理解し、具体的な事象について説明できる。 c：植物や環境に関心を持ち、自然環境の保全に努める。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	学習状況の観察 プリントの記述 観察・実習の取り組みなど
2学期	バイオームの理解	各地のバイオームについて学習し、環境変化に応じてバイオームも変わりゆくことを理解する。	a：バイオームに関する用語を覚えている。 b：バイオームと環境の関わりを理解し、世界のバイオームの成立について説明できる。 c：バイオームに関心を持ち、自然環境の保全に努める。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	学習状況の観察 プリントの記述 観察実習の取り組みなど
	生態系の理解	生態系の成り立ちについて学習し、さまざまな生物の生態的な役割について理解する。	a：生態系に関する用語を覚えている。 b：生態系の成り立ちについて理解し、生態系の保全のために何ができるかを説明できる。 c：生態系に関心を持ち、自然環境の保全に努める。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	学習状況の観察 プリントの記述 生活上の取り組みなど

3学期	環境問題の理解	生態系の保全について学習し、人間生活と自然環境の関わりについて理解する。	a：生態系保全のための考え方を理解している。 b：生態系保全のための具体的な方法論について説明できる。 c：生態系の保全に関心を持ち、自らの生活の中で実践につながる行動ができている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	学習状況の観察 プリントの記述 生活上の取り組みなど

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度